

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	2	1	基本事務事業名	自治会育成振興事業	事務事業名	自治会育成振興費交付事務	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月9日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課 地方創生推進室	主務課長名	大倉 洋二	シート作成者名	近藤 明日香					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的業務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波				実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(3)コミュニティ活動の促進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	令和 17 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	(3)コミュニティ活動の活性化支援と人材育成				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市自治会育成振興費交付要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市内各自治会											
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	自治会内のあらゆる行事及び活動を促進し、さらには自治会員相互のコミュニケーションを図ることを目的としています。										
			今年度	自治会育成振興費を交付する事により、自治会の自主的活動を促進します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 地域活性化並びに良好な地域社会の維持及び形成に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。													
	② 環境の整備に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。													
	③ 社会教育に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。													
	④ 交通、防犯及び防災に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。													
	⑤ 福祉及び保健衛生に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標						
		交付事務のため、指標を設定できません。	自治会数	目標										
				実績	356	355								
				目標										
				実績										
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費	
			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	39,092	千円	38,480	千円	39,150	千円						
		計(A)	39,092	千円	38,480	千円	39,150	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300	人	1,827	千円	0.300	人	1,813	千円	0.300	人	1,818	千円
		会計年度任用職員職種												
		会計年度任用職員工数・経費		人	0	千円	人	0	千円	人	0	千円		
	全体事業費(A+B)		40,919	千円	40,293	千円	40,968	千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市民が参画した協働のまちづくりを進めていくためには、自治会の協力が不可欠であり、活動を促進するためには必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	財政基盤の弱い自治会の行事や活動を促進するために有効な事業です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	自治会活動等を促進するという目標に対し、当事業が寄与している部分が多分にあり、現在目標を達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	自治会活動を促進するために、新たな仕組みの検討を含め協議を行う余地はあります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	2	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	自治会内の行事及び活動を促進し、さらには自治会員相互のコミュニケーションを図ることを目的としていますが、活動を縮小している自治会が多くなってきています。地域コミュニティの希薄化が進んでいる中、今後協働のまちづくりを進めていくためには、新たなコミュニティの形成の検討も含め、振興費の活用方法について検討・協議を行わなければならないと考えます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	加入率の低下や高齢化などにより、自治会によっては単独での活動が困難になってきているため、新たなコミュニティの形成等施策を検討する必要があります。					自治会育成振興費の交付金額・活用方法等を含めて検討する必要があります。また、自治会活動の在り方についても、先進地事例を調査するなどの検討を進めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	2	基本事務事業名	コミュニティ活動啓発事業	事務事業名	市政情報のお知らせ放送事務	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月9日		
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課 地方創生推進室	主務課長名	大倉 洋二		シート作成者名	近藤 明日香		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(3)コミュニティ活動の促進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(1)コミュニティ意識の高揚			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	市民サービスの向上、コミュニティ意識の高揚、コミュニティ活動の活性化を目的とします。								
			今年度	市政の現状報告と各自治会長からの声を聞き、今後の行政施策に反映させることを目的とします。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 事業概要の説明、市政の現状を報告します。											
	② 各自治会長から地域の問題点等を伺うとともに、それに対する市の回答及び報告を行います。											
	③ 「HOTTピックス」として各部局から事業等の情報発信を行います。											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
		指標設定になじまないため設定しない。		目標								
				実績								
				目標								
				実績								
				目標								
			実績									
DO	予算費目	会 計	款		項		目		備考			
			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		196 千円	149 千円	0 千円						
		計(A)		196 千円	149 千円	0 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,827 千円	0.300 人	1,813 千円	0.300 人	1,818 千円				
		会計年度任用職員職種										
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)			2,023 千円	1,962 千円	1,818 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市政の現状報告、自治会長からの意見・提言等を伺うことは、市民の声を市政に反映していくうえでは重要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市政の紹介、また市民の声を市政に反映した行政施策を実現するためには有効な事業です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	市政の紹介、また自治会長を通じて地域住民の意見等を伺い、今後の行政施策に反映させていくという広報広聴業務の充実の観点からは、概ね達成されていますが、コミュニティ活動の促進という観点では、改善が必要です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	ケーブルテレビでの放送により、自治会長の負担軽減及びより多くの市民に情報発信ができています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	コミュニティ意識が希薄化し、高齢化に伴う活動の停滞傾向、組織自体の解散などの問題が表面化し、コミュニティ活動の活性化が大きな課題となっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	「地域活動のデジタル化」として、令和2年度よりケーブルテレビを活用した「市政情報のお知らせ」番組として情報発信を行っており、自治会役員等の負担軽減を進め、持続可能な地域コミュニティを目指します。					引き続き、自治会長のご意見、ご提言を頂き、コミュニティ意識の高揚及びコミュニティ活動の活性化に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	2	3	基本事務事業名	地域集会施設整備事業	事務事業名	地域集会施設整備事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月9日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課 地方創生推進室	主務課長名	大倉 洋二	シート作成者名	近藤 明日香					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波				実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(3)コミュニティ活動の促進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	令和 17 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	(2)コミュニティ施設の整備				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	地域集会施設整備事業補助金交付要綱					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	自治会又はその連合体が所有する集会施設(集会所)											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	地域における集会施設(集会所)の整備を促進し、市民福祉の増進に寄与することを目的としています。										
			今年度	集会施設(集会所)整備のための申請があれば審査し、補助金を交付します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 集会所の新築、増築又は改築事業を行う自治会に対して補助を行います。													
	② 集会所の修繕及び改修を行う自治会に対して補助を行います。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標						
		自治会等からの自主申請のため、指標を設定できません。		目標										
				実績	0	1								
				目標										
				実績										
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費
			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	0	千円	3	千円	1,500	千円						
		計(A)	0	千円	3	千円	1,500	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300	人	1,827	千円	0.300	人	1,813	千円	0.300	人	1,818	千円
		会計年度任用職員職種												
		会計年度任用職員工数・経費		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円
	全体事業費(A+B)			1,827	千円	1,816	千円	3,318	千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	当市の集会所は老朽化している施設が多いため、事業を実施することが必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い	自治会活動の拠点である集会所の整備に必要な経費として有効な事業です。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	地域における集会所(集会所)の整備を行うことにより、自治会活動の活性化等に寄与しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	予算不足の問題について検討しておく必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	2	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	当市の集会所は老朽化している施設が多いこと、また、利用頻度が少なくなっているなどの、集会所の維持管理費が増大することが予想されます。そのため、自治会から多数請求された場合の予算不足等の対応を検討しておくことが、今後必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	当事業について、ホームページ等で周知を図ります。					集会所の使用頻度は少なくなっていますが、自治会にとって必要な施設であるため、制度の周知に努めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	2	—	4	基本事務事業名	元気なまちづくり活動支援事業補助金交付事務	事務事業名	元気なまちづくり活動支援事業補助金交付事務	公的関与	9	シート作成日	令和5年6月15日		
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	地方創生推進室	主務課長名	大倉 洋二		シート作成者名	佐藤 愛子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共につくる阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 27 年 ~		令和 年 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(3)コミュニティ活動の活性化支援と人材育成				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市元気なまちづくり活動支援事業補助金交付要綱		
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市民が自主的に参画し、地域に貢献するためのまちづくり活動を企画・継続的に実施するまちづくり団体										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	まちづくり団体が、行政の補助に頼らずとも自身の経費で活動できるよう自立し、また、独創的・個性的なまちづくり活動の成果が、広く市民に還元されることにより、協働のまちづくりの推進を図ることを目的としています。										
			今年度	元気なまちづくり活動支援事業補助金の交付により、まちづくり団体の育成を推進することを通じて、地域の発展・魅力向上を図ります。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 地域活性化のために行う活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。													
	② 自然環境向上に関する活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。													
	③ 子どもの健全育成に繋がる活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。													
	④ 健康づくりの推進に関する活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。													
	⑤ 地域福祉の推進に関する活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
			団体からの自主申請であるため、指標を設定できません。		団体	目標								
						実績	22	23						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費
			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			1,500 千円			1,395 千円			2,500 千円			
		一般財源			95 千円			千円			千円			
		計(A)			1,595 千円			1,395 千円			2,500 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人			1,218 千円	0.200 人			1,208 千円	0.200 人			1,212 千円
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費		人			0 千円	人			0 千円	人			0 千円	
全体事業費(A+B)				2,813 千円			2,603 千円			3,712 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	まちづくり団体育成の観点から、必要な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	財政基盤の弱いまちづくり団体の育成に対し有効な事業です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	まちづくり団体の育成という観点からは、当事業の寄与している部分が十分にあり、目標を達成しています。しかし、最終的に団体の自立を図るとい観点からは、更に工夫が必要であると考えられます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	補助金交付に係る事務について、担当者の事務軽減が図れるよう、検討を行う余地はあります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	各まちづくり団体が、行政の補助に頼らずとも安定した資金を確保して活動できるよう、自立することを、最終的な目標の一つとしていますが、補助に依拠している部分が大きく、自立が進んでいないことが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	各まちづくり団体の資金面での自立に対する意識啓発を図ります。					地域に貢献するまちづくり活動に取組む団体の育成は、地域コミュニティの活性化に重要であることから、引き続き、まちづくり団体の活性化及び自立につながる取組の支援に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	2	5	基本事務事業名	コミュニティ助成事業(宝くじ)事務	事務事業名	コミュニティ助成事業(宝くじ)事務	公的関与	9	シート作成日	令和5年6月15日	
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課 地方創生推進室	主務課長名	大倉 洋二	シート作成者名	佐藤 愛子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波				実施計画	事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(3)コミュニティ活動の促進				<input type="radio"/> 1 該当	平成 17 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(3)コミュニティ活動の活性化支援と人材育成				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	コミュニティ助成事業実施要綱(自治総合センター)			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	自治会等の地域的な共同活動を行っている団体又はその連合体で構成されたコミュニティ組織									
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	一般財団法人自治総合センターからの助成金で備品購入やコミュニティセンター建設等を行うことにより、コミュニティ組織による自主的な活動の推進を図り、地域の活性化を図ることを目的としています。								
			今年度	今年度は、事業申請の窓口として、事業の周知に努めます。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 事業申請の窓口である市として、事業の周知、取りまとめ等の事務を行います。											
	② 財団法人自治総合センターの助成金を財源とし、市補助金として同額をコミュニティ組織に助成を行います。											
	③											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
		コミュニティ組織からの自主申請であるため、指標を設定できません。	団体	目標								
				実績	1	0						
				目標								
				実績								
				目標								
			実績									
DO	予算費目	会 計	款	項	目	備考						
		令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算								
	直接事業費	国庫支出金	千円	千円	千円							
		県支出金	千円	千円	千円							
		地方債	千円	千円	千円							
		その他特定財源	2,500 千円	千円	千円							
		一般財源	千円	千円	千円							
		計(A)	2,500 千円	0 千円	0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,218 千円	0.200 人	1,208 千円	0.200 人	1,212 千円				
		会計年度任用職員職種										
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		3,718 千円	1,208 千円	1,212 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市の財政状況が厳しい中、助成率が原則10割である本事業は、コミュニティの活性化を図るうえで、政策的・財政的にも非常に有利な事業であり、今後も積極的に活用すべきです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	コミュニティ団体の自主的な活動継続に寄与する事業であることから、地域コミュニティの維持発展に有効性があると考えられます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	コミュニティ団体への助成を通じて、地域コミュニティの更なる活性化、伝統文化の継承による地域の魅力向上に寄与していることから、概ね目的を達成できていると考えられます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	助成率が原則10割である本事業は、コミュニティの活性化を図るうえで、政策的・財政的にも非常に有利な事業です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	本事業を積極的に活用するため、コミュニティ団体に対して、事業の周知に努める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	コミュニティ活動の推進に、非常に有効な事業であると考えられることから、ホームページ等を活用した情報発信を推進します。					引き続き、制度の周知に努め、地域活性化への取組を進めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	2	6	基本事務事業名	公共交通事業	事務事業名	公共交通事業	公的関与	5	シート作成日	令和5年6月16日	
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課 地方創生推進室	主務課長名	大倉 洋二	シート作成者名	十川 拓			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	5. 明日への基盤が整った阿波				実施計画	事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(2) 道路・公共交通の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	令和 3 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(5) 公共交通の充実				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市に住所がある方(利用要件の設定)									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	地域の実情にあった公共交通体系の構築を目的とします。								
			今年度	デマンド型乗合交通の運行を通じて、運行内容を検証、改善します。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 阿波市地域公共交通活性化協議会の開催をします。											
	② 阿波市デマンド型乗合交通の運行をします。											
	③ 阿波市地域公共交通計画を策定し、阿波市デマンド型乗合交通を持続可能な公共交通としての維持・発展を目指します。											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
	新たな交通モードの登録者数			目標								
				実績		2,015	2,122					
	新たな交通モードの利用者数			目標								
				実績		11,291	13,424					
				目標								
			実績									
DO	予算費目	会 計	款	項	目	備考						
		令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算								
	直接事業費	国庫支出金	千円	千円	千円							
		県支出金	3,937 千円	4,428 千円	3,677 千円							
		地方債	千円	千円	千円							
		その他特定財源	1,000 千円	1,000 千円	千円							
		一般財源	23,423 千円	24,319 千円	23,648 千円							
		計(A)	28,360 千円	29,747 千円	27,325 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,044 千円	0.500 人	3,021 千円	0.500 人	3,030 千円				
		会計年度任用職員職種										
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		31,404 千円	32,768 千円	30,355 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	交通空白地域の解消による市民の移動環境の公平性の確保や市民参画による公共交通を確保します。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	本市に適した持続可能な地域公共交通体系の構築については、地域住民の移動手段としての可能性や地域の活力維持としての可能性を秘めています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	平成31年4月からのデマンド型乗合交通実証実験を通じて、令和3年度より本格運行しています。順調に年間延べ利用者数も増え、昨年度も1万人を達成しました。今年度も引き続き市民の方に親しまれる地域公共交通を目指します。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	公共交通計画に基づき、本市に適した持続可能な地域公共交通の構築を目指します。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	年々利用者が増加傾向にあり、今後は希望の時間に運行予約を十分に取れないこともあることが予想されます。しかし、市民の方にとってより利便性の高い公共交通を提供したいと考えており、限られた財源の中で最大の効果が得られるよう、本市に適した持続可能な地域公共交通の構築が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	運行データや運行開始後の要望等について調査研究し、運行内容の精査及び検討が必要です。					運行予約が取りづらいなどの課題もありますが、効率的で持続可能な地域公共交通体系の構築に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	2	7	基本事務事業名	雇用促進助成事業	事務事業名	雇用促進助成事業	公的関与	9	シート作成日	令和5年6月7日		
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課 地方創生推進室	主務課長名	大倉 洋二	シート作成者名	小出 侑奈				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	4. 豊かで活力ある阿波				実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4) 雇用対策の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	令和 27 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(2) 雇用促進に向けた取り組みの推進				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市雇用促進助成金交付要綱				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	UIJターン者及び新規学卒者を新たに正規雇用した企業や団体										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	UIJターン者及び新規学卒者の正規雇用の場を確認することで、本市への定住の促進を図り、地域の活性化に資することを目的としています。									
			今年度	助成金の交付や、企業等への情報提供を行うことにより、定住の促進や地域の活性化を図ります。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① UIJターン者、新規学卒者を新たに正規雇用した企業や団体に対して、給与の一部を助成します。												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	助成件数		助成件数	目標	10	10	10						
				実績	10	6							
				目標									
				実績									
				目標									
実績													
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費
	直接事業費		令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国庫支出金	千円	千円	千円								
		県支出金	千円	千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	1,793 千円	3,000 千円								
		一般財源	2,814 千円	千円	千円								
	計(A)	2,814 千円	1,793 千円	3,000 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.150 人	913 千円	0.150 人	906 千円	0.150 人	909 千円					
		会計年度任用職員職種											
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		3,727 千円		2,699 千円		3,909 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	移住・定住の促進を図るためには、就業先の確保が重要となります。本事業は、地域雇用促進のために必要な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	特に、財政基盤の弱い中小企業においては、雇用促進に有効な事業と考えられます。施策への貢献度をより高めるため、事業内容の見直しを検討する余地があります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	申請は横ばいであるものの、毎年度、新規学卒者の雇用に関する申請があり、若者の定住促進について、一定の成果があると考えられます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	雇用の場の確保を通じた定住の促進に有効な事業であることから、効率性は適正であると考えられます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	新規学卒者及びUJターン者の正規雇用の場の確保による本市への定住促進を図るため、情報発信に勤める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	市ホームページ等を活用した情報発信を推進します。社会情勢を鑑みながら、事業内容の見直しを検討します。					引き続き、雇用の確保と定住促進に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	2	8	基本事務事業名	定住促進事務	事務事業名	定住促進事務	公的関与	8	シート作成日	令和5年6月7日				
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課 地方創生推進室	主務課長名	大倉 洋二	シート作成者名	小出 侑奈						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		5. 明日への基盤が整った阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5) 定住・移住対策の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2) 定住・移住に関する相談・支援の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市への定住・移住を希望する方											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	本市への定住・移住希望者に対する情報発信、移住相談支援、助成制度等により、定住人口の増加と、空き家解消による地域の活性化を図ります。										
				今年度	定住促進に関する情報発信等を通じて、空き家情報登録制度の登録や、定住・移住希望者の掘り起こし、移住相談支援の推進に努めます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 本市へ定住を希望する方の住居の確保に向け、空き家情報登録制度の周知・充実を図ります。														
	② 本市への移住を希望する方に対する情報発信として、生活情報をまとめた「移住ナビ」を作成します。														
	③ 関係団体と連携し、移住希望者の相談窓口である移住交流支援センターにおける相談支援を推進します。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	空き家情報の登録		有効利用の度合いを図る		件数	目標	50	50	50						
						実績	63	89							
	移住相談の件数		定住の促進による地域の活性化		件数	目標	170	170	170						
						実績	139	207							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費	
			令和	3	年度決算	令和	4	年度決算	令和	5	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			90 千円			90 千円			90 千円				
		一般財源			4,937 千円			6,631 千円			7,631 千円				
		計(A)			5,027 千円			6,721 千円			7,721 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,218 千円		0.200 人	1,208 千円		0.200 人	1,212 千円					
		会計年度任用職員職種	空き家情報登録制度推進員			空き家情報登録制度推進員			空き家情報登録制度推進員						
		会計年度任用職員工数・経費	1.000 人	2,031 千円		1.000 人	2,020 千円		1.000 人	2,071 千円					
	全体事業費(A+B)				8,276 千円			9,950 千円			11,004 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	人口減少を抑制し、地方創生を推進するために、定住促進施策の推進は必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	空き家情報登録制度等の情報発信がきっかけとなり、本市へ移住を希望される方、空き家の活用を考える方もいることから、地域の活性化に有効な施策であると考えられます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	移住に関する相談内容や必要とする情報は、多岐にわたります。「移住ナビ」の作成等による情報発信や、移住交流支援センター等による相談支援を推進しており、概ね目標を達成していると考えられます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	市単独で、住居や雇用の場を十分に確保することは、困難な状況であり、関係機関等との連携を図るとともに、市民の協力を得て事業を進めていくために、情報発信を推進する必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	4	3	3	A	4	4	3	3	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	移住・定住の推進は、まちづくりの大きな課題であり、必要な施策も多岐にわたることから、市全体の課題として部署間で連携しながら、有効な施策を検討していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	関係部署や機関・団体等と連携しながら情報発信を推進し、定住・移住希望者の掘り起こし・移住相談支援等の充実に努め、定住促進を図ります。					引き続き、空家情報登録制度の充実及び情報発信の推進による定住促進に努めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	2	9	基本事務事業名	地域で活躍するリーダー育成塾事業	事務事業名	地域で活躍するリーダー育成塾事業	公的関与	9	シート作成日	令和5年6月7日		
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課 地方創生推進室	主務課長名	大倉 洋二		シート作成者名	小出 侑奈			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共につくる阿波			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和 28 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(3)コミュニティ活動の活性化支援と人材育成			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市リーダー育成塾 塾生									
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	育成塾より巣立ったリーダーが活躍し、地域住民と協働して、主体的に地域の課題解決や活性化に取り組むことのできるまちづくりを推進します。									
			今年度	地域課題の解決に向けて必要な知識を学ぶとともに、市外のまちづくり団体等との交流を通じて、有機的なネットワークづくりを目指します。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 地域課題の解決等の知識やノウハウを有する人材を招いた講座及び他地域のまちづくり団体との交流を通じて、地域で活躍する人材の育成を図ります。												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
	塾生				人数	目標							
	延べ参加人数				人数	実績	100	100	100				
						目標	0	0					
	子どもを対象とした活動				回	実績	4	4	4				
						目標	3	2					
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算		備考					
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		30 千円	722 千円	530 千円							
		計(A)		30 千円	722 千円	530 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.200 人	1,218 千円	0.200 人	1,208 千円	0.200 人	1,212 千円				
		会計年度任用職員職種											
		会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円				
	全体事業費(A+B)		1,248 千円		1,930 千円		1,742 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	コミュニティ活性化を図るため、中心となる人材の育成につながる事業は重要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	地域の課題解決の地域やノウハウ等を学ぶことのでき、人材育成に有効な事業です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	地域課題の解決に向け、子どもたちに実践的学習の機会を設けており、概ね目的を達成していると考えられます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	知識を学ぶだけでなく、塾生同士や他のまちづくり団体との交流により、地域の活性化に向けた取組が期待できますが、塾生の増加には至っておらず、事業の改善の余地があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	3	2	B	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	地域で活躍できる人材を育成するため、幅広い年代の参加が得られるよう、実施方法等を見直す必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	現在の手段・方法等を見直し、幅広い世代の人たちが参加できる学びの機会を設けるなど、地域で活躍する人材の育成に努めます。					現在の実施方法等を検証し、引き続き、地域で活躍する人材の育成に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	2	10	基本事務事業名	阿波市で暮らそう!!住宅購入補助事業	事務事業名	阿波市で暮らそう!!住宅購入補助事務	公的関与	9	シート作成日	令和5年6月7日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	大倉 洋二		シート作成者名	小出 侑奈				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		5. 明日への基盤が整った阿波			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)住宅施策の推進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和 4 年 ~ 令和 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1)新たな住宅地の形成			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市で暮らそう!!住宅購入補助金交付要綱			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		住宅の新築又は購入を行い、所有権登記の日において40歳以下の者又は生計を一にする配偶者が40歳以下の者										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	若者世代が、本市の区域内で住宅を取得に要した費用の支援を行い、定住・移住を促進するし、地域活性化を図る。									
				今年度	本市の最重要課題である人口減少に歯止めかかけるため、若者世帯等の住宅取得に対して支援し、定住人口の増加と地域活性化を図る。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市内の区域において、40歳未満の人が住宅を取得した場合に、その取得費用の一部を補助します。													
	② 中学生以下の子どもがいる子育て世帯や申請者が阿波市に住所を一年以内の者などに加算要件ごとに5万円を加算する。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
	住宅購入補助件数				件		目標		30		30			
							実績		34					
							目標							
							実績							
							目標							
						実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費
			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円						
		県支出金		千円		千円		千円						
		地方債		千円		2,400 千円		千円						
		その他特定財源		千円		9,400 千円		5,000 千円						
		一般財源		千円		千円		5,000 千円						
		計(A)		0 千円		11,800 千円		10,000 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	人	0 千円	0.200 人	1,208 千円	0.200 人	1,212 千円						
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)			0 千円		13,008 千円		11,212 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	若者世帯が、住宅を取得するには、貯金額が少なく経済的に支援することで、市の区域内に住宅を取得しやすくし、定住・移住に必要な補助金です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	若者世帯が住宅購入する際、経済面の支援があることで本市を選択するには有効です。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	当初の住宅の購入件数の目標設定に対して、目標が達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	定住・移住の促進に有効な事業であることから、効率性は適正であると考えられます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	若者世帯の定住・移住のさらなる確保に向けて、情報発信に努める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	広報あわや市の公式LINE等を活用しながら情報発信を推進します。					数値目標を超える実績があり、定住人口の増加に寄与していることから、事業の周知に努め、地域活性を図ります。							
委員会指摘事項													